「全鍍連」 ２０２３年 ５月号 いきいき地域

全鍍連情報・国際委員 岩崎 秀雄 (高知精工メッキ㈱ 代表取締役)

「らんまん」

全鍍連では情報・国際委員会で活動しおります。寄稿内容が「いきいき地域」というコンテンツですので、我が高知県のことについて都道府県ランキングをもとに紹介させて頂きます。 はじめに旬の話題として高知県（土佐）の偉人といえば、なんと言っても「坂本龍馬」ですが、現在 NHK の朝ドラで「牧野富太郎」をモデルとした「らんまん」が放送されています。高知県出身の世界的な植物学者として地元ではよく知られていますが、全国的には植物に興味を持っている人以外にはあまり知られていないと思います。 NHK 朝ドラで高知県が舞台になるのは１０８作中２作目、ドラマが江戸時代からスタートするのも２作目、また男性が主人公になるのは１２作目だそうです。ドラマで高知県がどの様に描かれていくのか大変興味深いものです。 高知県の紹介では、まず気候ですが高知は日本の中でも暑い地域というイメージが定着していると思いますが、データを見てみると年間日照時間が全国２位、年間降水量は全国１位となっており、降る時は大量に一気に降ることで、森林や植物が育つのに最適な環境です。面積に占める森林割合は８４％で全国１位です。次に県民性ですが土佐の言葉で男性は「いごっそう」、女性は「はちきん」と言われています。この意味は諸説有りますが「いごっそう」は自分の意見を変えない酒豪、「はちきん」は男性４人分の活動をする女性ということで使われています。健康福祉面では豊かな医療体制があり、病院数は人口 10 万人当たり 16 軒(全国平均 6 軒)、看護師数は 1000 人当たり 16.4 人(全国平均 10.4 人)で何れも全国 1 位です。 医療が充実していることから、100 歳以上の高齢者は 10 万人当たり 79 人(全国平均 43 人)で全国 2 位であり、お年寄りが安心して過ごせる地域です。

一方で経済面を見てみますと、県の工業生産額は年間 5000 億円で全国 47 位（TOP は愛知県で年間 40 兆円）、労働者 1 人当たりの平均年間収入は 349 万円で全国 46 番目（TOP は東京都の 440 万円）と決して豊かな地域とは言えないですが、一世帯当たりの年間飲酒費用は 38,910 円でこれは全国ダントツ TOP（2 位は東京都の 29,080 円）で全国平均の 2.2 倍と「いごっそう」高知県民の酒好きが表れています。それと共に宴席で出されるカツオの藁焼きタタキを食べることからカツオの消費量も全国 1 位です。 意外なものでは人口 10 万人当たりの小学校の数が 35 校（全国平均 17 校）、で全国 1 位となっています。 もう一つ意外なものでは高校野球で第 1 回大会からの通算勝率が 6 割 1 分 5 厘でこれは全国 2 位と人口の少ない県としては大いに健闘していると思っています。 そしてこれからの高知県を語る上でどうしても避けて通れないのが南海トラフ巨大地震です。 地震調査委員会が毎年発生確率を発表していますが、2022 年 9 月は 30 年以内に地震が起きる確率は 70~80%、20 年以内は 50~60%で

したが、2023 年 1 月の発表では 20 年以内が 60%となり、だんだんと恐怖が近づいているように感じます。 朝ドラの「らんまん」に戻りますが、高知市内に五台山と言う山が有りそこには牧野植物園があります。 最近リニューアルして綺麗な施設と豊富な植物があります。 高知の観光と言えば桂浜が有名ですが、植物に興味のない方でも高知市内と太平洋が一望できる景色の良い場所です。 そこから高知市内を見渡すと地震と津波の被害の大きさが想像されます。 市内中心部から車で 20 分位と近いので、高知を訪れた際にはぜひ五台山牧野植物園に足を運んで頂ければと思います。